

# こだま

2015年3月16日号

発行：紫雲寺地区公民館  
電話 41-2291  
FAX 41-4777

それぞれに違った個性のある料理

## 風の子クラブがスパゲッティやポトフづくりに挑戦!

2月28日(土)、健康プラザしうんじで子ども料理教室が開催され、17人の風の子クラブの子どもたちが参加しました。

当日は、地域の食生活改善推進委員のみなさんの指導のもと、「スパゲッティミートソース」、「野菜たっぷりポトフ」、「いちごオムレツケーキ」の3品を作りました。

最初はうまく作れるか不安そうにしていた子どもたちも、推進委員さんに野菜の切りかたやパスタの茹でかたなどをやさしく教えてもらいながら、楽しんで料理をしていました。

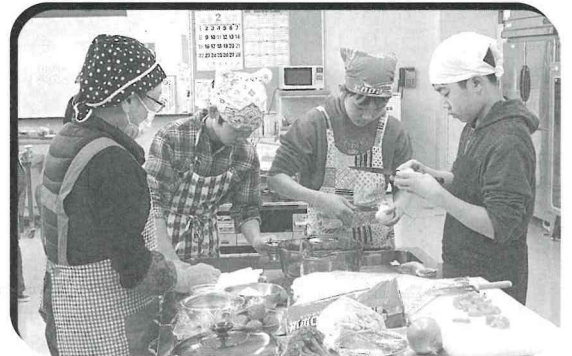
なかには、ポトフに入れるウインナーに切れ目をいれて「タコさんウインナー」にしている子もいて、同じ料理でもそれぞれに違った個性のある料理ができあがりました。

参加した子どもたちからも「すごく楽しかった」「思った以上にうまくできてよかった」「自分で作った料理はおいしかった」「家でも作りたい」と大好評の料理教室でした。

もしかしたら、この子どもたちの中から将来有名なシェフが誕生するかもしれません。



真剣に皮をむいて……



日ごろの「お手伝い」の成果を発揮!



貸切状態のゲレンデで、最初はボーゲンから…ゆっくりと。

### 紫雲寺地区

## ナイタースキー教室

紫雲寺スポーツ振興会



去る1月24日、31日、2月14日、21日の4日間、平成26年度紫雲寺地区ナイタースキー教室が開催されました。今年度の教室は全4回で、延24人の参加がありました。会場となった二ノツクススノーパークでは、ナイター照明に照らされた幻想的なゲレンデで、スキーの楽しさを体験するとともに、スキー技術の習得にチャレンジしました。



100名の選手が寒さを吹き飛ばす！

# 熱戦を繰り広げた……第13回 紫雲寺・加治川オープン卓球大会



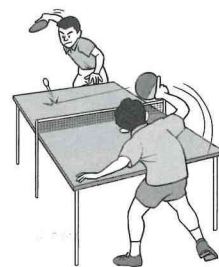
ズラリと並んだ卓球台。熱気に満ちた試合会場（加治川地区体育館）

1月25日(日)、加治川地区体育館において第13回紫雲寺・加治川オープン卓球大会が開催されました。

今年度も100名を超える参加者が、寒さを吹き飛ばす熱戦を繰り広げました。

紫雲寺・加治川地区の他、一般の部では聖籠町、また中学生の部では七葉・聖籠中学校からも参加いただき地区を越えたスポーツ交流を楽しみました。

なお、詳しい結果につきましては3月23日発行の「スポーツ振興会だより」をご覧ください。



地域や世代、性別を越え……………熱戦を繰り広げる！

## 平成26年度「紫雲寺地区囲碁・将棋大会」

2月1日(日)、紫雲寺児童館和室において恒例の囲碁・将棋大会が開催されました。  
今年度は、囲碁の部に26人、将棋の部はAクラスに7人、Bクラスに14人の参加があり、囲碁の部では4名の女性が、また新発田市外からも多くの参加があり、地域や世代、性別を越えた楽しい交流大会となりました。



なかなか手ごわい……わかる人にはわかるが…

### ○大会の結果（優勝者のみ）

- 囲碁の部 新保 利文様（聖籠町）
- 将棋の部
- Aクラス 松田 健治様（上中沢）
- Bクラス 加藤 明夫様（聖籠町）
- 将棋の部 Aクラスは初段格以上、Bクラスはその他で区別

## 紫雲寺図書館からのお知らせ

### ★図書の「利用者カード」の申請はお済みですか？

前号の「こだま」でお知らせしましたが、図書の「利用者カード」申請を受け付けています。

このカードは、市立図書館と共通で使用できます。

また、本を借りたり返す際の手続きが簡単なほか、図書室にない本の予約もできるなど、とても便利なカードです。

申請手続きがまだお済みでない方は、平日の日中に公民館を訪れた際に手続きをされれば、その場で発行します。なお、カードを無くして再発行を受ける場合、150円の弁償金をお支払いいただきます。

くわしくは、お気軽に紫雲寺地区公民館にお問い合わせください。前号の「こだま」でも確認できます。





ウォーキングで春の風を感じよう!!

## 参加者募集 第8回 れんぎょう・さくらお花見ウォーク

黄色く鮮やかなれんぎょうや、美しい桜が咲くこの季節。家族や友人を誘って、ゆっくりと春を眺めてみませんか。下記の2つのコースから選べます。

当日はゴール地点の加治川治水記念公園で、おいしい豚汁の無料サービスや同時開催の「加治川桜まつり」が楽しめます。

○と き 4月19日(日) 午前9時30分受付開始、午前10時出発

○コースと集合場所

コース名	集合・スタート	経路	ゴール
① 5km さくらお花見コース	加治川地区公民館 中川分館	紫雲寺橋	加治川治水記念公園
② 9km れんぎょう・さくらコース	紫雲寺地区公民館	清瀉公園	

※さくら堤満喫コース(8km)は頭首工の工事により今年はありません。

○参加費 1人200円(当日受付でお納めください。小学生未満は無料)

○申込み 4月10日(金)までに紫雲寺地区公民館(☎41-2291)へお申込みください。

○その他 ゴール地点の加治川治水記念公園から各スタート地点へ、シャトルバスを運行します。

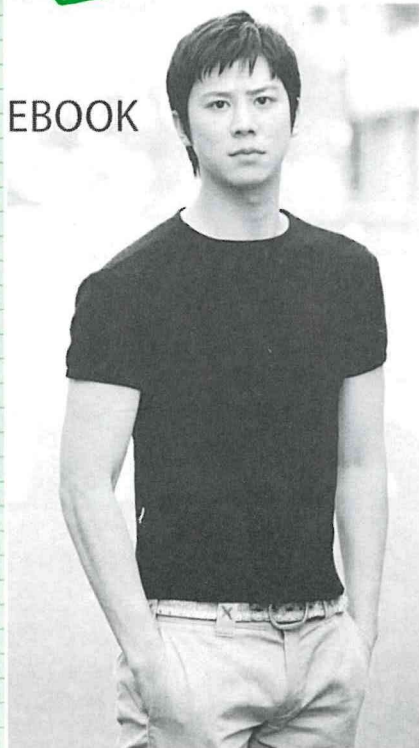


のんびりと……楽しく歩いてみませんか

投稿

## 上真中の加藤さんが俳優として活躍しています!

EBOOK



現在、俳優として活躍中の加藤貴宏さんは昭和63年生まれの26歳。上真中の出身です。

新潟市の国際映像メディア専門学校の一期生として俳優科を卒業後、役者を目指し上京。所属事務所であるキャメルアーツの社長に見出され、映画やテレビドラマ、舞台等で活躍しています。

昨年11月25日「新潟ごはん祭りin銀座」のイベント発表会では新潟県の旬の食材の魅力をアピール。新潟日報に掲載された記事をご覧になられた方も多いと思います。

小学校3年生からサッカーを始め、新潟県社会人リーグでプレーをした経験もあるスポーツマンで、身長182cm、体重68kgの恵まれた体格を生かし、現在放映中の「ウルトラマンギンガS」でも松本ゴウキ役で子どもたちの人気を集めています。

### 主な出演作品

【映画】「図書館戦争」、「アノソラノアオ」、「永遠の0(ゼロ)」

【テレビ東京】「交渉人」、「衝撃ゴウライガン」

【フジテレビ】「ミスターサンデー」

【舞台】「金閣寺」、「おかあちゃん(コシノアヤコ物語)」



# みんなで まちをきれいに！ クリーン作戦実施 4/5 (日)

## 紫雲寺支所からのお知らせ

紫雲寺地域でれんぎょうの花が咲きはじめる、目立ってくるのが道路脇のゴミや空きカン！

4月5日(日)は新発田市全域でクリーン作戦が実施されます。

紫雲寺地域では、午前6時から開始します。各自治会の代表者等の指示により、実施をお願いします。みんなで力を合わせて、きれいにしましょう。

なお、実施の際は、通過車両に十分注意して事故のないようお願いします。

●実施日 4月5日(日)

午前6時～7時(少雨決行)

※今年は、予備日の設定はありません。

●実施場所 紫雲寺地域内

(各自治会代表者の指示による)

●その他 不法投棄された粗大ゴミ等は対象にしておりません。

●お問い合わせ

・新発田市環境衛生課

電話 22-3101

・紫雲寺支所

協働推進係

電話 41-3112

・各自治会の代表者



## 地場産物使用の学校給食で、元気に育て紫雲寺の子供たち

### NPO法人 ネットワークこころ

学校給食紫雲寺共同調理場では、紫雲寺の子どもたちの健やかな成長を願って、多くの生産者から給食で使用する野菜等を納入願っています。そこで今回は、旬の野菜をたくさん納入していただいている「きらめき会」の大沼嘉寿美さんから、野菜づくりの取り組みについて伺ってみました。

#### ▶多い時で何種類の野菜を育てていますか？

10種類くらいでしょうか。今年の秋野菜は大根、キャベツ、白菜、にんじん、ごぼう、里芋、さつまいも、かぶ、チンゲンサイ、ほうれん草、長ねぎです。

#### ▶育てた野菜を学校給食に使用することで、特に注意をしていることは何ですか？

農薬の使用基準を守って、安心・安全な野菜づくりを心がけています。また、新鮮な野菜を届けたいことから、夏場には「朝採り」をしています。それと、おいしい野菜を作りたいと思って土づくりにも工夫をしています。

#### ▶米子小学校の招待給食で、子どもたちと一緒に給食を食べられましたが、どのようなことを話されましたか？

昨年、米子保育園の招待給食で一緒に食べた年長さんの子どもたちが、米子小学校の1年生になっており、私のことをよく覚えていて、とても楽しいひと時を過ごしました。その際に、食べ物大切さやごはんを食べることの大切さについて話し、子どもたちからは「給食が大好き！」といううれしい声を聞きました。



▶「給食大好き！」  
児童といっしょに  
給食を味わう大沼さん

## こだまのつぶやき

早いもので3月も半ば。昨年12月にドカッ！と降った雪で、「何が今年は暖冬・小雪だ！」と怒っておられた方もおられたようですが、結果を見れば……寒さはともかくとして、意外と小雪だった今年の冬。何事も一喜一憂することなく、長～い目で見ることの大切さを教えてくれた冬でした。

さて、3月といえば卒業のシーズンです。特に毎年紫雲寺小学校の卒業式に贈られている「レンギョウの花」について、新潟日報のコラムで取り上げられていました。まさに紫雲寺の人柄の良さ「思いやりの心」を表したもので、「川崎中1殺害事件」でやりきれない心を一時癒してくれました。学び舎を巣立つ紫雲寺地区の子どもたち、いつまでもあったか～い心を持ち続けてほしいものです。